

# クイックインストールガイド

## PVS050T400A-A / PVS050T400A-DN-A

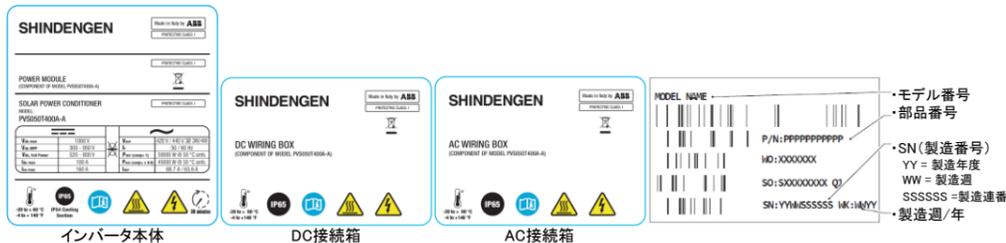


パワーコンディショナを設置する前に、必ず取扱説明書をよくお読みください。  
取扱説明書は弊社Webよりダウンロードで提供されます。  
記載されてある内容について正しく理解し、指示通りに設置・使用してください。取扱説明書に記載されている方法で設置・使用しなかった場合、正しく発電ができないだけでなく、危険を伴う場合があります。



### 1. ラベルとマークの意味

ラベルには、認証マークや主な仕様、製造番号や製造週などが記載されています。



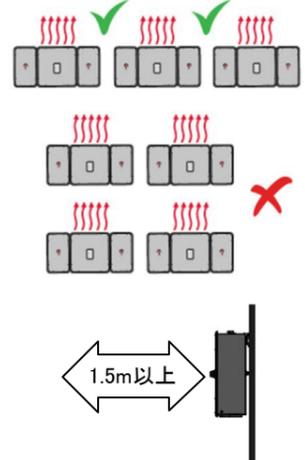
ラベルを剥がしたり、破く、汚す、隠すなどの行為は絶対に行わないでください。アフターサービスに必要なシリアル番号は、上側に貼られたラベルに表示されています。

取扱説明書または装置に、危険および危険箇所について以下の記号やラベル、シンボルマークなどで表示しています。

	常に取扱説明書で確認してください		重要な安全注意情報または注意が必要な操作や状況		高圧電圧注意		高温エリア
	保護等級 IP65		温度範囲		トランスレス方式		直流電流 交流電流
	入力電圧(直流)の正極および負極		指定された防護服や保護具の着用が必要な作業		保護接地のための接地ポイント		蓄積された電力を放電するのに必要な時間

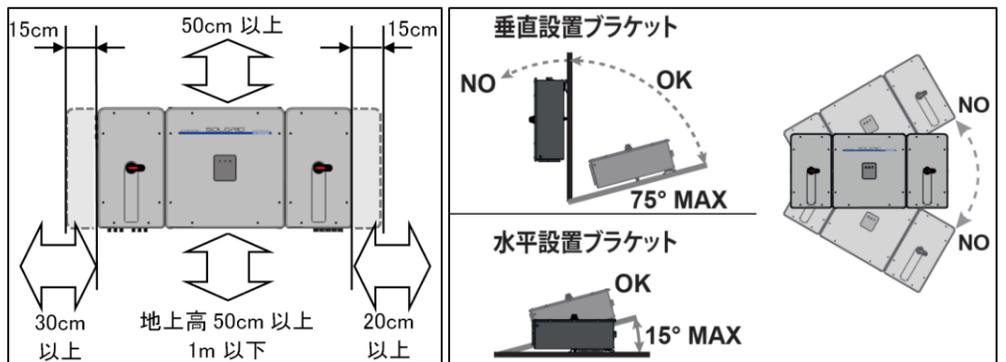
### 2. ラベルとマークの意味

- 設置場所を選択するときは、以下の条件に準拠してください。
- 技術仕様を参照のうえ、設置環境基準を満たしていることをご確認ください。
  - 直射日光のあたる場所への設置は、発電が制限される可能性があります。
  - 空気循環が行われない、閉鎖的な場所へは設置しないでください。
  - 過熱をふせぐために、パワーコンディショナ周囲の空気の流れは常に遮断されないようにしてください。
  - 可燃性物質からは、少なくとも3m以上離して設置してください。
  - 木材や可燃性の材料で作られた壁には設置しないでください。
  - 運転中の騒音レベルが高くなる場合があるため、住宅地など音が問題になる場所には設置しないでください。音のレベルは設置環境や系統の状況によって大きく左右されます。
  - 本製品の総重量は約97kgです。重量を考慮し、十分に支えることができる壁、または強固な構造物に設置してください。
  - パワーコンディショナは垂直または水平に設置してください(下図参照)。
  - パワーコンディショナ間の必要最低限の距離を確保し、空気の循環を確保してください(下図参照)。
  - 接続箱の作業を考慮し、パワーコンディショナ前面には1.5m以上の作業領域を確保してください。
  - 可能な限り、LEDが見やすくなるように目の高さ(地上高50cm~1m)に設置してください。
  - 装置の重量を考慮した高さで設置してください(地上高50cm~1m)。
  - 複数のパワーコンディショナを並列に設置する場合は必ずパワーコンディショナの最外端から最低限の距離を確保してください(下図参照)。
  - 複数のパワーコンディショナを上下交互に設置する場合は、左右と上下の必要最低限の距離を確保してください(下図参照)。
  - 標高2000mを超える場所での設置については、個別にご相談ください。



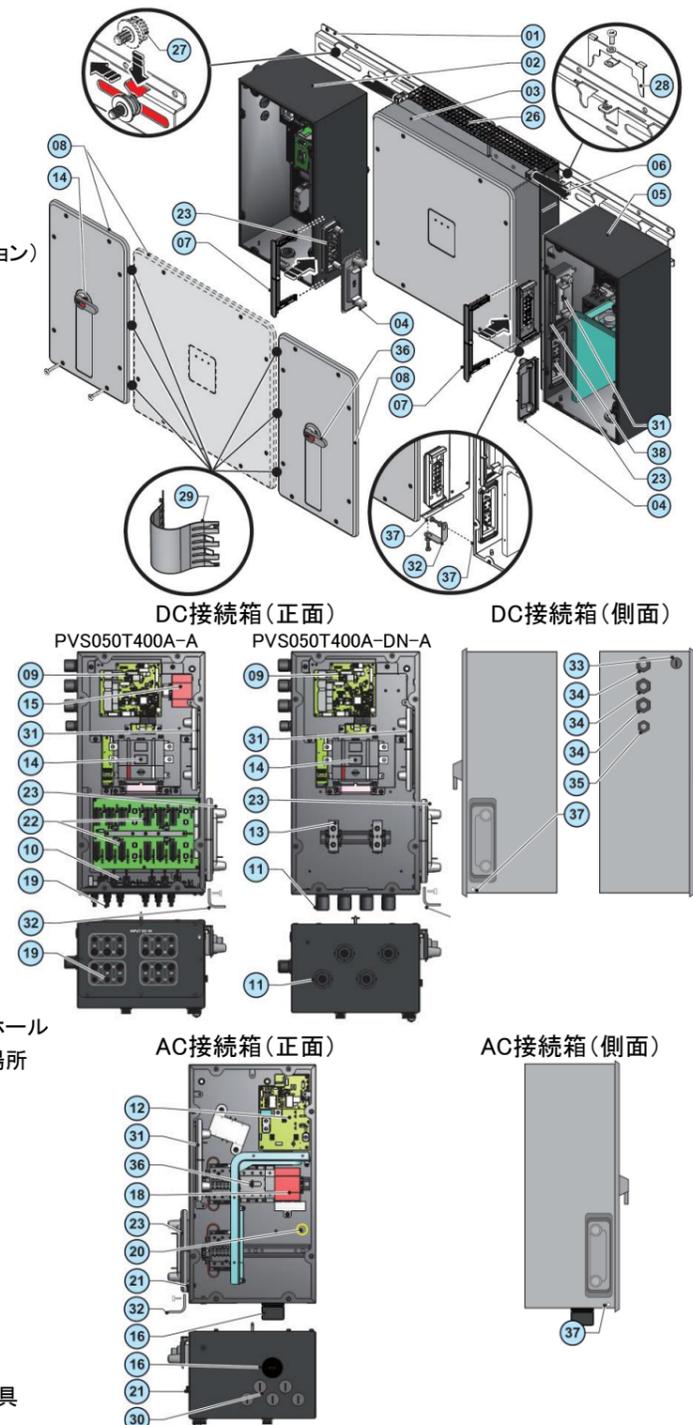
外部に配置することができる切断デバイス(AC/DC)へのアクセスは指示通りに実施してください。不適切な設置は、製品保証条件の対象外となります。設置条件については、今一度ご確認ください。

インバータ本体⑬のフロントカバーは開けないでください。  
ネジ部分にも一切触れないでください(増し締め厳禁)。  
本体部分の開封およびネジ部分の変更が  
確認された場合は、製品保証の対象外となりますのであらかじめご了承ください。



### 3.

- 主要コンポーネント
- ① 設置用ブラケット
  - ② DC 接続箱
  - ③ インバータ本体
  - ④ コネクタカバー
  - ⑤ AC 接続箱
  - ⑥ 持ち上げ用ハンドル(オプション)
  - ⑦ 金属製固定用留め具
  - ⑧ フロントカバー
  - ⑨ 通信制御ボード
  - ⑩ DC正極側PVヒューズ
  - ⑪ DC グランドケーブル
  - ⑫ AC フィルターボード
  - ⑬ DC 入力端子台
  - ⑭ DC 開閉器
  - ⑮ DC1000V対応SPD
  - ⑯ AC ケーブルグラウンド PG42
  - ⑰ AC275V対応SPD
  - ⑱ DC入力コネクタ(+/-)
  - ⑲ 接地保護端子台
  - ⑲ 結露防止弁
  - ⑳ DC負極側PVヒューズ
  - ㉑ 本体結合部コネクタ
  - ㉒ スペース
  - ㉒ ヒートシンク
  - ㉒ 背面ピン
  - ㉒ (インバータ背面取付用)
  - ㉒ 上部留め具
  - ㉒ 導電ばね
  - ㉒ ACケーブルグラウンドM32用ホール
  - ㉒ 結合部コネクタカバー収納場所
  - ㉒ (本体分離時使用)
  - ㉒ 接地接続用ブラケット
  - ㉒ Wi-Fi アンテナ用キャップ
  - ㉒ サービスケーブルグラウンド PG21(Modbus通信用)
  - ㉒ サービスケーブルグラウンド PG16(Modbus通信用)
  - ㉒ AC 開閉器
  - ㉒ 接地ブラケット接点
  - ㉒ プラスチック製固定用留め具



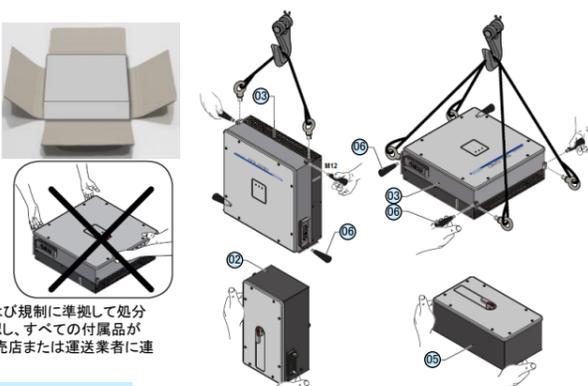
### 4. 吊り上げと運搬について

**運搬と取り扱いについて**  
装置の運搬、特に陸送による運搬は、激しい衝撃、湿気、振動等からコンポーネントを保護するための適切な方法及び手段で実施してください。取り扱いの時には、危険な揺れを起こす急な動きをしないでください。

**開梱について**  
インバータ本体⑬を取り出す際は、箱を床に置いたまま段ボールの角を切って本体を露出させ、本体部分に持ち上げハンドルを取り付けてから持ち上げて取り出してください。

**装置の持ち上げについて**  
装置を持ち上げる方法は、装置の重量を支えるのに適した方法で行ってください。ハンドリングキット⑥(スペアパーツ品名[TRIO HANDLING KIT]オプション別売)を使用して、正しい方法でインバータ本体を取り扱ってください。カバーでインバータを持ち上げることはしないでください。

**開梱とチェック**  
開梱した際に不要となった梱包材の処分は設置場所の条例および規制に準拠して処分してください。箱を開封したら、装置が損傷していないことを確認し、すべての付属品があることを確認します。不具合や損傷が見つかった場合は、販売店または運送業者に連絡してください。



各機器の重量

モデル名	重量
インバータ本体	68 kg
DC 接続箱	14 kg
AC 接続箱	15 kg

### 5. 同梱されているコンポーネント

同梱コンポーネント	数量
設定可能リレー接続用コネクタ	2
通信及び制御信号接続用コネクタ	2
PG21 信号ケーブルグラウンド④及びキャップ用2穴ガスケット	2
PG16 信号ケーブルグラウンド⑤及びキャップ用2穴ガスケット	1
AC 接続箱接地端子台用 M6 ナット	1
AC 接続箱接地端子台用 M6 歯付きワッシャー	2
ヒューズホルダー ※PVS050T400A-Aのみ	12
負極側ストリンクヒューズ (gPV - 1000Vdc 定格電流 15A) ※PVS050T400A-Aのみ	12

設置用ブラケット周辺部品	標準品	オプション
壁掛け設置用ブラケット①(上部)	1	0
壁掛け設置用ブラケット②(下部)※	1	0
水平設置用ブラケット(オプション別売)	0	1
ハーフブラケット固定用皿ねじ M5	4	10
ケージナット M6	2	2
ケージナット及び接地ブラケット固定用六角ねじ M6	6	6
上部留め具	2	2
壁掛け設置用位置合わせ異面スペーサー ※	4	0
接続箱・インバータ本体接地ブラケット	2	2
M6 平ワッシャー	6	6
歯付きワッシャー M6	4	4
導電ばね	6	6

※壁掛け設置用ブラケット②と異面スペーサーは挿し込みとなります。

### 6. 設置方法

**【壁掛け設置用ブラケット①(上部) 壁面取り付け】**

1. 設置用ブラケット①(上部)は2つに分かれています。まず、取り付け用六角皿ねじ M5x14 を4個使用して1本に組み立てます(図1)。
2. ケージナット2個を②の固定ポイントへ差し込みます。
3. 組み立てた設置用ブラケット①を取り付け壁面に正確に置いて、ドリルテンプレートとして使用してください(図1)。
4. 設置者の責任において、設置する壁などの状況に応じて適切な固定方法を選択してください。壁、フレームまたは他のサポートのタイプ、使用するアンカーのタイプなどを考慮し、パワーコンディショナが確実に固定されることを確認してください。重量負荷を計算する際には安全を考慮しインバータと接続箱を合わせた重量の4倍(4x97kg=388kg)に基づいて選択する必要があります。また、負荷が分散するように、設置ブラケットは少なくとも10か所を固定してください。選択したアンカーのタイプに応じて、必要な10個の穴④をあけてブラケットを取り付けます。上側に4本以上、下側に4本以上のネジを入れ、残りの2本(最大20本)をどちらかの位置に取り付けます(図1)。
5. 設置ブラケットを壁または支持台などに取り付けてください。

